

学校教育目標	「自ら学び 社会とつながり とともに未来を創る人」 ヒ 一人ひとりの個性を伸ばします（徳） ガ 学習の基礎基本の定着を図ります（知） カ 課題を解決する力を向上させます（知） モ モチベーション（意欲）をもって創造していく力を向上させます（体） と 共に生きる心とコミュニケーションの力を向上させます（公・開）					
	学校概要	創立 35 周年	学校長 塩原 祥光	副校長 山田 美穂子	2 学期制	一般学級：13 個別支援学級：3
		児童生徒数：	479 人	主な関係校： 鴨居小学校・東本郷小学校・菅田の丘小学校・緑小学校・竹山小学校		

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	東鴨居中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
〈心身ともにたくましく生きる力〉 〈問題発見・解決能力〉 〈言語能力〉 〈自分づくりに関する力〉	東鴨居中学校 鴨居小学校 東本郷小学校	○仲間や地域とのかかわりの中で、共に学び続ける子ども ○豊かな感性を磨き、社会の一員として自覚を持ち、自立して生きていく子ども ○学方向上、豊かな心、健やかな体に沿って授業研究や研修を行い、地域の特性を意識した9年間の生徒理解につなげていく。 ○授業参観、部活動体験、文化祭、ボランティア活動などを通じて小学校児童との交流を深め、中学校生活に円滑な移行ができるようにする。 ○自尊感情を育て、社会の一員としての自覚を持つ活動の連携を図る。

中期取組目標	小中・家庭・地域と連携し、生徒と教職員が力を合わせて、「当たり前」のことを当たり前でできる学校」を目指します。 ○確かな学力を身に付け、夢、希望、目標をもち、自立して生きていく生徒を育てます。（知）→自分を律し、高め合える生徒 ○人を思いやるやさしさと豊かな感性を磨ける活動に取り組みます。（徳）→相手の思いを受け止め、仲間や学校の伝統を大切にできる生徒 ○一人ひとりの個性を大切に、心と体の健康を意識し生き生きと生活する生徒を育てます。（体）→自尊感情をもった生徒 ○人とのコミュニケーションを通して、グローバルな視点をもった地域社会に貢献できる生徒を育てます。（公・開）→あいさつができる生徒
--------	--

重点取組分野		具体的取組
知	生きてはたらく知	生徒の「じっくり考え、高め合い、次につなげる確かな学び」を実現するために、学方向上アクションプランに基づいて、授業改善を行う。 ①学習したことを、ふだんの生活の中で、生かして使おうと考えられるようにする。（R5東鴨居81.6%/横浜85.2%）（R4東鴨居75%/横浜82.9%） ②自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表できるようにする。（R5東鴨居63.4%/全国62.1%）（R4東鴨居52.9%/全国63.3%） ③学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができるようにする。（R5東鴨居74.7%/全国79.7%）（R4東鴨居62.3%/全国78.7%）
徳	豊かな心	「学び合い」を通して、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性を育む。 ①人が困っているときは、進んで助けることができるようにする。（R5東鴨居87.3%/全国68.1%）（R4東鴨居86.3%/全国88.4%） ②自分と違う意見について考えるのは楽しいと感じられるようにする。（R5東鴨居79.6%/全国77.6%）（R4東鴨居73.2%/全国76.9%） ③相手の立場になって、その人の気持ちを考えることができるようにする。（R4東鴨居93.6%/横浜94.1%）（R4東鴨居91.4%/横浜93.0%） ④人とコミュニケーションをとることは楽しいと感じられるようにする。（R5東鴨居85%/横浜87%）
体	健やかな体	「横浜市「健やかな体」育成プログラム」に沿って、家庭と協力しながら体力向上を目指す。 「健やかな体の育成プラン」の推進、学校保健委員会の活動の活性化、体力・運動能力調査の結果を積極的に公表、活用する。①健康三原則「運動：週に420分以上」（R5東鴨居男子83%/横浜75%、東鴨居女子49%/横浜61%）（R4東鴨居男子88%/横浜76%、東鴨居女子572%/横浜62%）、「食事：毎日朝食」（R5東鴨居男子78%/横浜77%、東鴨居女子68%/横浜73%）（R4東鴨居男子75%/横浜80%、東鴨居女子88%/横浜77%）、「睡眠：睡眠時間8時間以上」（R5東鴨居男子12%/横浜18%、東鴨居女子6%/横浜12%）（R4東鴨居男子13%/横浜18%、東鴨居女子6%/横浜11%）を徹底することの大切さを理解できるようにする。②保健体育科の授業で目標を示す、学んだ内容を振り返る活動を行う。③テレビ、スマートフォン、パソコン等による映像の視聴時間が及ばす量について理解できるようにする。
公 開	地域連携・学校運営協議会	保護者・地域のサポートを生かし、開かれた学校づくりに努めるとともに、学校運営協議会の活性化を図る。 ①地域の行事（お祭り、スポーツ大会、防災訓練、ボランティア活動など）に参加している。（R5東鴨居58.1%/横浜64%）（R4東鴨居36.4%/横浜38.9%） ②地域や社会をよくするために何をすべきかを考えている。（R5東鴨居61.9%/全国63.9%）（R4東鴨居44.2%/全国40.7%） ③学校HPを毎週更新し、家の人が生徒と学校での出来事について話す話題を提供する。（目標：年度末学校HP閲覧回数89,000回以上）
	いじめへの対応	「学校いじめ防止基本方針」に沿って、いじめの未然防止、いじめの早期発見、いじめに対する措置、いじめの解消を行う。 ①YPAセサメントを年間2回実施し、集団の実態を把握する。 ②「学校いじめ防止対策委員会」を常設し、月1回以上、定期的に開催する。 ③年間3回以上の生活アンケート及び教育相談を実施する。 ④いじめは、どんな理由があってもいけないということを理解できるようにする。（R5東鴨居93%/横浜95%）（R4東鴨居94.3%/横浜95.2%）
	人材育成・組織運営(働き方)	教職員が、自らのキャリアについて将来展望をもち、身に付けるべき能力を自覚し、職務遂行等を通じて積極的に能力開発を行うとともに、組織的課題解決ができる人材の育成を行う。 ①「チームヒガカモ」を組織し、経験・教科・分掌等の垣根を超えた意見交換で、教職員のレベルアップを行う。②自己親書書の自己目標設定面談や中間期の振り返り面談、観察指導記録開示面談等を通して、教職員一人ひとりがキャリアステージや将来のキャリア展望に向けて適切に目標を設定し、振り返りを行い、業務改善に取り組めるようにする。③教職員が、効率的に業務を遂行するために、問題解決手法についての研修を実施し、日々の業務に生かせるようにする。
	教育課程	教育活動のねらいを明確にし、ねらいを達成するためにPDCAサイクルをしっかりとスパイラルアップさせる。 ①小中一貫して「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、講師を招聘し、各教科・領域の小中合同授業研究会を実施する。 ②学校行事等において生徒アンケートを行い、ねらいの達成度や改善点等について振り返りを行い、より良い活動の実施に繋げる。 ③道徳の授業、戦争についての講話、人権講演会、修学旅行に向けた学習や旅行先での学習等を通して、平和への理解を更に深め、自分たちの生活と結びつけて、平和の実現に向けて継続的に考えるようにする。
	特別支援教育	学び合う中から一人ひとりの違いを認め合い、支え合う中で豊かな心を育て、様々な人々が生き生きと活躍できる共生社会を築き、その社会で生きる子どもを育成する。 ①教職員グループウェアを活用し、情報交換、全体共有を行ない、個々の生徒に応じた支援を行う。②オンライン学習教材「すらら」デキタスを活用し、生徒の実態に応じた学習サポートを行う。③個別の指導計画・支援計画、問題解決型ケース会議を活用し、生徒の学校での適応状況改善を行う。④生徒が学校は安心できる場所だと感じられるようにする。（R5東鴨居95.5%/横浜92.2%）（R4東鴨居80.8%/横浜81.4%）⑤自分のことが好きだと感じられるようにする。（R5東鴨居65.2%/横浜70.2%）（R4東鴨居73.6%/横浜67.7%）
	生徒指導	一人ひとりの生徒の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、社会的資質や行動力を高めることを目指して教育活動を行う。 ①自分にはよいところがあると感じられるようにする。（R5東鴨居72.3%/横浜77.4%）（R4東鴨居73.6%/横浜76.5%）②接遇を自分からすることの大切さを理解できるようにする。（R5東鴨居87.2%/横浜89.4%）（R4東鴨居90.7%/横浜90.1%）③人とコミュニケーションをとることが楽しいと感じられるようにする。（R5東鴨居85.1%/横浜87.9%）（R4東鴨居89.3%/横浜88.8%）④友達のことや言ったことに対して、なぜそれを行なったかというのか理解できるようにする。（R5東鴨居85.1%/横浜88.3%）（R4東鴨居77.2%/横浜85.7%）④自分でやると決めたことは、やり遂げるようにする。（R4東鴨居83.4%/全国86.6%）
	進路指導	生徒が自らの生き方を考え、将来に対する目的意識をもち、自分の意志と責任で進路を選択・決定する能力・態度を身に付けることができるよう、教育活動全体を通じ指導・援助する。 ①将来の夢や目標をもてるようにする。（R5東鴨居59.9%/全国66.3%）（R4東鴨居68.15%/全国67.3%）②学習を通して見つけた地域や社会の課題を、自分たちで解決できると思えるようにする。（R5東鴨居52.4%/横浜62.1%）（R4東鴨居47.9%/横浜80.4%）③『横浜の時間』では、地域の人と関わり合いながら、よりよい地域や社会を目指して活動している。（R5東鴨居49.7%/横浜64%）（R4東鴨居46.5%/横浜61.6%）④人の役に立つ人間になりたいと感じられるようにする。（R5東鴨居95.1%/全国94.1%）（R4東鴨居94.9%/全国95.0%）